

## ■ 第64回住吉大社全国弓道大会

5月1日第64回住吉大社全国弓道大会が住吉大社特設射場に於いて開催され、参加者521名による熱戦が繰り広げられました。

開会に先立ち小笠原流三十一世宗家嫡男、小笠原清基先生による「暮目」の奉射が、奈良時代の「朝服」を着装して行われました。

### ☆団体

#### ◎学生の部

##### 【男子】

- ①天理大(田中 智・曾我部弘瑛・向本啓太)
- ②天理大(大古凌也・脇田政宏・檜尾 涼)
- ③四国大(阿部祐也・筒井勇斗・大地本気)

##### 【女子】

- ①甲南大(河田麻衣・池田さとみ・岩山穂乃花)
- ②紀央館高(大江加奈子・山中亜由美・津村怜那)
- ③四国大(福見智子・辻 紀子・高橋有紀)

#### ◎一般の部

##### 【男子】

- ①徳島県(小西 諒・鈴木泰祥・西川勇也)
- ②岡山県(西村英信・俣野 翼・吉田章朗)
- ③奈良県(新子修平・辻本元威・山口亮二)

##### 【女子】

- ①和歌山県(大庭彩加・今井 梓・石本千夏)
- ②静岡県(大須賀裕貴・中神沙奈美・片山正美)
- ③京都府(山口尚子・川口妙子・小牧佳世)

### ☆個人

#### ◎学生の部

##### 【男子】

- ①土屋敦申(紀央館高)・②濱上直也(日高高)
- ③大地本気(四国大)・④中岡 諒(天理大)
- ⑤永岡優輔(天理大)・⑥山本敦也(紀央館高)
- ⑦脇田政宏(天理大)・⑧小林 睦(甲南大)
- ⑨田中彪太(甲南大)・⑩大釜聖貴(桃山学大)

##### 【女子】

- ①池田さとみ(甲南大)・②鎌田歩美(日高高)
- ③大江加奈子(紀央館)・④小川菜摘(天理大)
- ⑤高橋有紀(四国大)・⑥辻 紀子(四国大)
- ⑦津村怜那(紀央館)・⑧名越こすも(神島高)
- ⑨出石美波(日高高)

#### ◎一般の部

##### 【男子】

- ①小田光輝(静岡県)・②小寺一平(滋賀県)
- ③山口亮二(奈良県)・④加賀田裕介(徳島県)

- ⑤野中秀治(大阪府)・⑥西村英信(岡山県)
- ⑦武部豊仁(兵庫県)・⑧田中裕也(徳島県)
- ⑨加地英行(愛媛県)・⑩西脇真人(滋賀県)

##### 【女子】

- ①山崎涼子(和歌山県)・②今井 梓(和歌山県)
- ③早川知子(岐阜県)・④小牧佳世(京都府)
- ⑤石本千夏(和歌山県)・⑥中神沙奈美(静岡県)
- ⑦再田奈津美(兵庫県)・⑧赤澤和子(岡山県)
- ⑨藤井由涼菜(兵庫県)・⑩山下美幸(静岡県)



小笠原清基先生の暮目奉射



府連会長矢渡



男子競射



女子競射

## ■ 大阪府連春季例会

5月10日万博記念公園弓道場に於いて大阪府連春季例会並びに全日本勤労者大会・都市間交流スポーツ大会選手壮行射会が開催されました。参加者126名。競技結果は次の通りでした。

◎選手権 國本 健(堺)

#### ◎男子の部

- ①勝山悦二(豊中)・②山本和彦(八尾)
- ③國本 健(堺)・④森澤卓矢(枚方)
- ⑤竹島昌典(万博)・⑥妹尾博行(真和)

#### ◎女子の部

- ①小林雅代(八尾)・②平野典子(茨木)
- ③加藤千美(吹田)・④西田みゆき(枚方)
- ⑤岩田 花(清和)

#### ◎男子称号者の部

- ①山下博美(岸和田)・②津田 悟(高槻)
- ③時田安雄(吹田)・④下田隆司(朝日)

#### ◎女子称号者の部

- ①吉田真希子(高槻)・②山下幸子(高槻)
- ③小西充子(万博)

## ◎団体の部

- ①高槻弓友会・②豊中市弓道協会  
③八尾市弓道協会



団体優勝 高槻弓友会



各部優勝の選手

## ■ 全日本弓道選手権大会選手一次選考会

5月17日吹田市立武道館弓道場に於いて全日本弓道選手権大会出場選手の一次選考会が開催されました。一次選考の結果は次の通りでした。選考された選手の皆さんは6月28日の決定選考会に出場します。

## ◎男子 11名

砂口勝紀(万博)・二宮 一(高槻)  
佐藤誠一(茨木)・山中敬雄(豊中)  
木戸健陽(朝日)・野中秀治(万博)  
下田隆司(朝日)・舩津卓三(茨木)  
石丸 信(朝日)・渡士定次(岸和田)  
福永芳則(吹田)

## ◎女子 8名

佐藤みよ子(豊中)・篠田淳美(堺)  
浅尾直子(万博)・小西充子(万博)  
阪口裕子(万博)・因藤常子(万博)  
山田直美(朝日)・松本利津子(高槻)

## ■ 称号者伝達講習会

5月31日大阪城弓道場に於いて称号者伝達講習会が開催されました。

主任講師の教士六段砂口勝紀先生から次の通り平成27年度の伝達事項及び指導方針のお話がありました。

「本年の新しい伝達事項はありません」平成27年度指導方針は弓道教本及び副読本に基づいた基本の徹底。

- ①指導者の持つ影響力を自覚し、自身の言動の倫理性について注意を払うこと。
- ②指導に当たっては、自らが実践射行すること。
- ③指導に当たっては、弓道教本及び副読本に基づき全国的に統一された指導をおこなうこと。

その他、指導項目について縷々説明があり終日熱のこもった研修が行われました。



主任講師 矢渡



持的射礼(原則の間合い)

## ☆ 会長雑感 ☆

大阪府弓道連盟会長  
中野英夫

過日、京都中央審査のお手伝いを致しました、その時他府県の先生方との雑談の中で感じた事を申し述べ、皆さんには是非注意して頂きたいと考え筆をとりました。

行射が終り、射場を出て来てからのことです。碟の紐を解く時に立ったまま行方人居ます、しかも審査員の所から見える場所です。それだけではありません、歩きながら肌入れをしている人、歩きながら襷を外している人等見苦しい姿が目につきました。中央審査ですから称号者の先生、これから称号者になるうとしている人達です。最近では厳しく叱って下さる先生も居なくなりました、せめて大阪だけはこの様な事のないように日頃から十分に注意して頂きたいと願っております。

## 訂正とお詫び

5月号健康福祉大会選手名簿に誤りがありました、訂正してお詫び申し上げます

## 【大阪府】

塚本正雄(岸和田)・内藤哲郎(吹田)  
平山博邦(岸和田)・山下博美(岸和田)  
山中敬雄(豊中)・野村慶子(豊中)  
村上道明(交野)・指吸俊次(吹田)

## 4月の転入のお知らせ

## 岸和田弓友会

森岡伸光 五段 ← 千葉県